

梅雨の時期になりました

六月は水無月と呼びます、他に「風待ち月」とも呼ぶようです。
日本のその時々を季節を表現する言葉の使い方にとっても感動します。
今の時代だからこそ、ホテルを楽しんだり、季節の移り変わりを楽しむことが、
とても大切なことのように思います。

人間は何のために働くのか？人として生まれてきた以上、学び、働き、人間性を
高めることが人生の基本であり、その結果として生活があるのです。
一生懸命働いて、人間性を高めていきたいものです。



仕事の意味

仕事をしていく中で大切なことは、お客様との関係をどう作っていくかなのです。営業し、新規獲得しても、次に繋ぐことができなかつたら定期的な仕事は入ってきません。仕事を通じて、関係づくりの意味はここに隠されているのです。だからこそ作業で終わるのではなく、お客様とのコミュニケーションを大事にし、次に繋ぐ関係作りを築くことがとても重要なのです。最初は「安いから」「なんとなく信用できそうだから・・・」という理由などで依頼がきますが、その裏ではどのような会社でどんな人がくるのかと不安もあるかと思えます。そこで、丁寧な仕事をして「良い雰囲気」をお客様に伝えることが出来たら、次に繋がるチャンスになります。このことが仕事で一番大事なことなのです。



打つ手は無限



すばらしい名画よりも、
とてもすてきな宝石よりも、
もっとも大切なものを私は持っている。

どんな時でも、
どんな苦しい場所でも、
愚痴を言わない。
参ったと泣きを言わない。



何か方法はないだろうか？
何か方法はあるはずだ。

周囲を見廻してみよう。
いろいろな角度から眺めてみよう。
人の知恵も借りてみよう。

必ず、何とかなるものである。

なぜなら、打つ手は常に無限にあるからだ。

エアコンに対するQ&A

Q: エアコンの効きが悪いのですが、
クリーニングしたら解決しますか？

A: エアコンの効き(冷房・暖房)が悪くなるのは、
いつかの原因が考えられます。

- 【1】フィルターの目詰まり
- 【2】熱交換器(アルミファン)の目詰まりなど
- 【3】ガス不足・漏れ



【1】・【2】が原因の場合はエアコンクリーニングを
することで効きが良くなります！

【3】の場合はエアコンクリーニングでは対応できません。
原因が【3】であることは稀です、【3】の場合の症状としては、
室内機側の熱交換器に霜がついていたり、室外機側の高
圧ポンプ(2本ある内の細い方)に霜がついていたりしている
ことが挙げられます。
(インバーターエアコンの場合、冷房開始直後に霜がつくのは正常です)

この場合は電気屋さんなどにご相談ください。

6月
イベント情報

宮地嶽神社菖蒲まつり 5月23日(土)~6月14日(日) 白糸の滝 滝開き 6月6日(土)
宮崎宮あじさいまつり 6月1日(月)~6月30日(火)
朝倉の三連水車 通水式: 6月17日(水)



あなたの家のお掃除隊
クリーン彩花

お問い合わせ・お見積りはお気軽に！

0120-400-225

<http://www.c-saika.jp/>

AIは「特別な技術」から「日常のパートナー」へ

「話題のAI。いつのまにかここまで普及！」ということで、いろんな事例を集めてみました。もはやSF映画の中の遠い未来の技術ではなく、私たちの「すぐ隣にある便利な道具」になっているという現実改めて驚きます。

Z世代の若者がAIに悩みを相談し、高齢者がAIロボットと会話を楽しむ。主婦が冷蔵庫の残り物でAIに献立を考えてもらい、ビジネスパーソンがAIに議事録を任せる。さらには、医療、農業、建設、防災といった社会の根幹を支える分野でも、AIは静かに、しかし確実にその役割を広げています。「AIに仕事を奪われる」といった不安の声もありますが、実際の現場で起きているのは「人間とAIの協働」です。AIが面倒な作業や危険な業務を肩代わりすることで、人間は人にしかできない現場の仕事や「温かみのあるコミュニケーション」、そして創造的な仕事に時間を使うようになっていきます。デジタルやAIに馴染みがないと感じている方も、実はスマートフォンや家電を通じて、すでにAIの恩恵を受けています。難しく考える必要はありません。私たちの暮らしを少しでも便利に、そして豊かにしてくれる「頼りになるパートナー」としてAIをとらえていく必要がありそうです（らく）

	分野	使い方	革新性	今後の展開
1. Z世代・若者のAI活用				
① AIが「親友」に！Z世代の恋愛・悩み相談	Z世代の日常	ChatGPTなどの生成AIに、LINEの返信内容や人間関係の悩みを相談する。	批判やジャッジをせず、24時間いつでも客観的なアドバイスをくれる安心感がある。	AIが個人の性格や過去の文脈を記憶し、よりパーソナライズされた専属カウンセラーのような存在になる。面接のシミュレーションや、企業とのマッチング精度を高めるAIエージェントの普及が進む。
② 就活生の6割以上がAIを活用	教育・就活	エントリーシート（ES）の構成案作成や推敲、自己PRの壁打ち相手として生成AIを利用する。	ゼロから文章を書く時間を大幅に短縮し、より質の高い「たたき台」を瞬時に作成できる。	個人の学習進度や理解度に合わせた完全オーダーメイドのカリキュラムをAIが自動生成できるようになる。
③ スマホの中の「AI家庭教師」	教育・学習	宿題の解き方や分からない問題をAIに質問し、解説やヒントをもらう。	単に答えを教えるのではなく、対話を通じて子どもの「考える力」を引き出す指導が可能。	AIがバーチャル試着を行い、似合う服を自動でオンライン購入する機能との連携が進む。
④ AIスタイリストが毎日のコーデを提案	ファッション	クローゼットの服の写真をAIに読み込ませ、その日の天気や予定に合わせたコーディネート提案をもらう。	プロのスタイリストのようなセンスを、誰でも無料で日常的に活用できる。	
2. 高齢者の暮らしを支えるAI活用				
⑤ 声で会話する「AI見守りロボット」	介護・見守り	高齢者の自宅にAIロボットを置き、日常会話や服薬の確認、異常時の家族への通知を行う。	カメラを使わず、音声や生活音だけで状況を判断するため、プライバシーを守りながら見守りができる。	より自然な感情表現や方言での会話が可能になり、孤独感を癒す家族の一員として定着する。
⑥ AI運動の「スマート終活・エンディングノート」	ライフプラン	AIの質問に答えるだけで、遺言書やエンディングノートの原案を自動で作成・整理する。	複雑で専門的な知識が必要だった終活を、対話形式で誰でも簡単に進められるようにした。	法的な手続きの自動化や、デジタル遺品の整理までAIが一括してサポートするようになる。
⑦ 色褪せた白黒写真をAIが鮮やかに復元	思い出・趣味	昔の古い写真や白黒写真をスマホアプリで読み込み、AIが自動で傷を修復し、カラー化する。	専門業者に頼むしかなかった写真の修復が、自宅で一瞬にして高画質で蘇る。	古い映像やホームビデオの高画質化・カラー化も普及し、家族の歴史を鮮明に残せるようになる。
3. 身近な生活を豊かにするAI				
⑧ 冷蔵庫の残り物でAIが献立提案	家事・料理	冷蔵庫の中身をスマホで撮影するだけで、AIが今ある食材で作れるレシピを提案する。	毎日の「献立を考える苦痛」を解消し、同時に食品ロス（フードロス）の削減にも貢献する。	個人の健康状態やアレルギー、好みを学習し、栄養バランスの取れた究極のパーソナル献立を提供する。
⑨ 誰でもプロの作曲家！AI音楽生成	趣味・音楽	「Suno」などのアプリに「アップテンポな応援ソング」などの指示を入力するだけで、数秒でオリジナル曲が完成する。	楽器が弾けなくても、音楽の知識がなくても、歌詞とメロディ付きの本格的な楽曲を作れる。	個人の思い出やエピソードを元にした世界に一つだけの曲が、結婚式や記念日の定番ギフトになる。
⑩ ペットの健康をAIが24時間見守る	ペットケア	スマホで猫や犬の顔を撮影し、AIが表情から痛みやストレス、病気の兆候を読み取る。	言葉を話せないペットの微細な変化を、獣医師レベルの精度で早期に発見できる。	ウェアラブル端末と連動し、心拍数や活動量データをAIが常時分析する総合健康管理システムへと進化する。
4. 労働の業務効率化				
⑪ 会議の議事録をAIが全自動で作成	オフィス業務	会議の音声をAIがリアルタイムで文字起こしし、終了と同時に要点だけをまとめた議事録を生成する。	誰かが議事録係として会議に集中できないという課題をなくし、大幅な業務時間の削減を実現した。	AIが会議の内容から次のアクション（タスク）を自動で抽出し、担当者のスケジュールに登録するようになる。
⑫ コールセンターの「AIオペレーター」	顧客対応	顧客からの電話問い合わせに対し、AIが音声認識して自然な会話で自動応答・解決する。	人手不足が深刻なコールセンターにおいて、24時間365日、待ち時間なしで顧客対応が可能になった。	クレームなど複雑な感情が絡む案件は人が対応し、定型業務はAIが担うという完全な分業が定着する。
⑬ 建設現場の危険をAIが事前に予測	建設・安全管理	現場のカメラ映像をAIが分析し、作業員の危険な動きやヘルメットの未着用などを瞬時に検知・警告する。	監督者の目が行き届かない場所でも、AIが24時間監視することで労災事故を未然に防ぐ。	天候データや過去の事故データと連携し、「今日は何の作業が危険か」を朝礼時にAIが予測・提示するようになる。
⑭ AIによる「アバター接客」で店舗の無人化	小売・接客	コンビニやスーパーの画面越しに、AIアバター（キャラクター）が来店客の案内やレジ対応を行う。	1人のスタッフが遠隔で複数店舗を同時に対応したり、AIが多言語で外国人観光客に対応したりできる。	深夜帯の完全無人営業や、地方の過疎地における店舗維持の切り札として全国的に普及する。